

科目コード	N225
授業科目名	成人看護学方法論(慢性期)
授業科目名(英文)	Methodology of Adult Nursing (Chronic Care)
講義室等	1102
学科	看護学科
対象学年	2年
開講学期	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	2
時間数	60
該当ディプロマ	◎看DP-2
該当コンピテンス	◎看CP-3、○看CP-4、△看CP-5
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	阿南あゆみ
授業の概要	慢性病を持つ人の特徴およびその看護に必要な基本となる知識と技術、態度を理解し、身体機能の各々の障害とその程度に応じたセルフケアを支援するための基礎的な看護の方法を学ぶ。また学内演習をとおして看護基本技術の習得やコミュニケーション方法を学習し、慢性病を持つ人へのセルフマネジメント支援について学ぶ。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 慢性の経過をたどる健康障害を持つ成人の特徴を説明できる。 2. 慢性の経過をたどる健康障害やそれに伴う治療・検査およびその影響を理解し、看護について説明できる。 3. 慢性の経過をたどる健康障害を持つ成人のセルフマネジメントを促進する看護支援について、理論・モデルを用いて説明できる。 4. 慢性の経過をたどる健康障害を持つ成人の看護に必要な基礎的援助技術を実施できる。
予習復習の所要時間	講義時間60時間(2時間×1コマ×30回)+予習・復習30時間
成績評価方法	試験(筆記試験、臨時試験含み70%)、講義・演習(課題レポート、e-learningコンテンツの閲覧、参加態度を含み30%)により、総合的に判定する。60点以上を合格とする。
教科書	浅野 浩一郎 他著「系統看護学講座専門分野Ⅱ 成人看護学2 呼吸器」(医学書院)2024 松田 直樹 他著「系統看護学講座専門分野Ⅱ 成人看護学3 循環器」(医学書院)2024 飯野 京子 他著「系統看護学講座専門分野Ⅱ 成人看護学4 血液・造血器」(医学書院)2024 南川 雅子 他著「系統看護学講座専門分野Ⅱ 成人看護学5 消化器」(医学書院)2024 黒江 ゆり子 他著「系統看護学講座専門分野Ⅱ 成人看護学6 内分泌・代謝」(医学書院)2024 今井 亜矢子 他著「系統看護学講座専門分野Ⅱ 成人看護学8 腎・泌尿器」(医学書院)2024 井手隆文 他著「系統看護学講座専門分野Ⅱ 成人看護学7脳・神経」(医学書院)2024
参考書	安酸 史子 編集 「ナーシング・グラフィカ 成人看護学(3):セルフマネジメント 第4版」 メディカ出版 2022 河口てる子 編 「看護の教育的関わりモデル」メディカ出版 2017 鈴木志津枝, 藤田佐和 編集 「慢性期看護論 [第3版]」 ヌーベルヒロカワ 2014
その他	成人看護学方法論演習、成人看護学方法論(急性期)との調整上、日程変更の可能性はある。

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R8.9.30	水	IV	ガイダンス 慢性疾患をもつ成人の特徴	講義	教務部長		
				予習 成人看護学総論の慢性病とともに生きる人を支える看護について予習すること				
2	R8.9.30	水	V	復習 講義内容の復習	講義	教務部長		
				予習 糖尿病患者の看護と自己管理 (1) 糖尿病の病態・治療について予習しておくこと				
3	R8.10.7	水	IV	復習 講義内容の復習	講義	教務部長		
				予習 糖尿病患者の看護と自己管理 (2) 糖尿病患者の看護について予習しておくこと				
4	R8.10.7	水	V	復習 講義内容の復習	講義	教務部長		
				予習 糖尿病患者の看護と自己管理 (3) 糖尿病の合併症の看護について予習しておくこと				
5	R8.10.14	水	IV	復習 講義内容の復習	講義	矢野百合子	1	
				予習 糖尿病患者の看護と自己管理 (4) セルフマネジメント支援に関連する理論や概念について調べておくこと				
6	R8.10.14	水	V	復習 講義内容の復習	講義	阿南あゆみ		
				予習 循環血圧系障害患者の看護と自己管理 (1) 循環器に関する解剖・生理について予習しておくこと				
7	R8.10.21	水	IV	復習 講義内容の復習	講義	阿南あゆみ		
				予習 循環血圧系障害患者の看護と自己管理 (2) 狭心症・心筋梗塞・心不全について予習しておくこと				
8	R8.10.21	水	V	復習 講義内容の復習	講義	阿南あゆみ		
				予習 循環血圧系障害患者の看護と自己管理 (3) 心筋梗塞患者の看護について予習しておくこと				
9	R8.10.28	水	IV	復習 講義内容の復習	講義	教務部長		
				予習 呼吸障害患者の看護と自己管理 (1) 呼吸器の解剖・生理について予習しておくこと				
10	R8.10.28	水	V	復習 講義内容の復習	講義	教務部長		
				予習 呼吸障害患者の看護と自己管理 (2) 慢性閉塞性肺疾患について予習しておくこと				
11	R8.11.11	水	IV	復習 講義内容の復習	講義	阿南あゆみ		
				予習 腎障害患者の看護と自己管理 (1) 腎臓の解剖・生理について予習しておくこと				
12	R8.11.11	水	V	復習 講義内容の復習	講義	阿南あゆみ		
				予習 腎障害患者の看護と自己管理 (2) 透析療法について予習しておくこと				
13	R8.11.18	水	IV	復習 講義内容の復習	講義	教務部長		
				予習 消化器系障害患者の看護と自己管理 (1) 肝臓の解剖・生理、肝炎について予習しておくこと				
14	R8.11.18	水	V	復習 講義内容の復習	講義	教務部長		
				予習 消化器系障害患者の看護と自己管理 (2) 肝硬変・肝臓がんについての予習をしておくこと				
15	R8.11.25	水	III	復習 事後学習課題	演習	教務部長		
				慢性看護の方法 演習【1】血糖自己測定、ロールプレイ 予習 e-learningの視聴および事前学習課題				
16	R8.11.25	水	IV	復習 事後学習課題	演習	教務部長		
				慢性看護の方法 演習【1】血糖自己測定、ロールプレイ 予習 e-learningの視聴および事前学習課題				

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
17	R8.12.9	水	Ⅲ	中間のまとめ	演習	教務部長		
				予習 前回までの講義内容について復習しておくこと				
18	R8.12.9	水	Ⅳ	復習 講義内容の復習	講義	教務部長		
				消化器系障害患者の看護と自己管理(3) 予習 胆嚢・膵臓の解剖・生理について予習しておくこと				
19	R8.12.16	水	Ⅲ	復習 講義内容の復習	演習	教務部長		
				慢性看護の方法 演習【2】呼吸リハビリテーション、ロールプレイ 予習 e-learningの視聴および事前学習課題				
20	R8.12.16	水	Ⅳ	復習 事後学習課題	演習	教務部長		
				慢性看護の方法 演習【2】呼吸リハビリテーション、ロールプレイ 予習 e-learningの視聴および事前学習課題				
21	R8.12.23	水	Ⅲ	復習 講義内容の復習	講義	阿南あゆみ		
				難病患者の看護と自己管理(1) 予習 難病と難病対策について予習しておくこと				
22	R8.12.23	水	Ⅳ	復習 講義内容の復習	講義	阿南あゆみ		
				難病患者の看護と自己管理(2) 予習 自己免疫疾患について予習しておくこと				
23	R9.1.6	水	Ⅲ	復習 講義内容の復習	講義	阿南あゆみ		
				難病患者の看護と自己管理(3) 予習 神経難病について予習しておくこと				
24	R9.1.6	水	Ⅳ	復習 講義内容の復習	講義	山田貴代加	2	
				難病患者の看護と自己管理(4) 予習 炎症性腸疾患について予習しておくこと				
25	R9.1.13	水	Ⅲ	復習 講義内容の復習	講義	細田 悦子	1	
				退院支援・両立支援 予習 退院後の療養に必要な社会資源について調べておくこと				
26	R9.1.13	水	Ⅳ	復習 講義内容の復習	講義	田中美佐子	1	
				感染症患者の看護と自己管理(HIV感染症について) 予習 HIVについて調べておくこと				
27	R9.1.20	水	Ⅲ	復習 講義内容の復習	講義	教務部長		
				血液疾患患者の看護と自己管理(1) 予習 血液の生理と造血のしくみについて予習しておくこと				
28	R9.1.20	水	Ⅳ	復習 講義内容の復習	講義	教務部長		
				血液疾患患者の看護と自己管理(2) 予習 造血器腫瘍の病態と治療について予習しておくこと				
29	R9.1.27	水	Ⅲ	復習 自己血糖測定の技術の課題について練習する	演習	教務部長		
				血糖自己測定 技術評価 予習 血糖自己測定の練習、e-learningの視聴				
30	R9.1.27	水	Ⅳ	復習 講義内容の復習	講義	教務部長		
				血液疾患患者の看護と自己管理(3) 予習 造血幹細胞移植について予習しておくこと				